

大学院国際芸術創造研究科専任教員の公募について

1. 採用職名 教授、准教授または講師
2. 所属 大学院国際芸術創造研究科アートプロデュース専攻
3. 専門分野 アートマネジメント
4. 採用人数 1名
5. 担当科目等 (雇い入れ直後)
 - (1) 大学院国際芸術創造研究科アートプロデュース専攻アートマネジメント領域における講義、演習、修士・博士論文指導等 (キュレーション、リサーチ領域の学生の論文指導を含む)
 - (2) 音楽学部音楽環境創造科における講義・演習、プロジェクト、卒業論文・制作の指導等 (音楽環境創造科の創作・音響領域の論文指導を含む)
 - (3) その他大学院国際芸術創造研究科・音楽学部音楽環境創造科に関連する学務・運営 (変更の範囲) 無し
6. 給与 本学規定による
7. 就業場所 (雇い入れ直後) 東京藝術大学上野校地及び千住校地 (変更の範囲) 無し
8. 就業時間 専門業務型裁量労働制 (1日7時間45分働いたものとみなす)
9. 休日 本学規定による
10. 社会保険等 文部科学省共済組合
11. 応募資格
 - (1) 博士号 (Ph. D.) の学位を有すること、もしくはそれと同等の実績があること。
 - (2) アートマネジメントの研究と実践に関する優れた業績を有すること。アートプロジェクト、美術、音楽、演劇、ダンス、映像などジャンルは問わない。アートマネジメントを広く領域複合として捉える能力、知見、視野を持っていること。
 - (3) 国際交流や地域連携事業に積極的に取り組むことができること。
 - (4) 授業 (講義・演習) と学内業務に支障のない日本語能力を有すること
 - (5) 英語による講義・演習、英語論文の指導ができること
 - (6) 採用後、通勤可能な範囲に居住できること (勤務先: 上野、千住)
12. 採用予定日 令和8年 (2026年) 4月1日
※東京藝術大学の規定により、定年 (満67歳) を上限として教授、准教授には10年、講師には5年の任期が付される (ただし再任可)。
13. 提出資料
 - (1) 履歴書 (写真貼付、携帯電話番号、メールアドレスなど確実な連絡方法を明記)
※履歴の賞罰欄には刑事罰のみでなく、学生に対するセクシャルハラスメントを含む性暴力等を原因とする過去の懲戒処分歴がある場合は、その原因となった具体的な事由とともに申告すること。
※重大な経歴詐称があった場合は懲戒解雇となることがあります。
 - (2) 論文・著書・アートプロジェクト等など業績一覧表
 - (3) 主要業績3点 (論文・著書・アートプロジェクト等など)。アートプロジェクト等については実施概要を示す資料あるいはカタログ等を添付する。主要業績についてはそれぞれ400字程度の解説を付すこと。
 - (4) 本学において実現したい教育研究に関する1200字程度の文章 (書式自由)
※提出された個人情報採用に関する業務・連絡・手続き以外の目的に使用することはない。
※採用される方以外の希望者には提出書類を返却する。郵送を希望する場合は、必要な額の切手を貼付し、送付先を明記した返信用封筒を同封すること。宅配便等を希望する場合は送付票 (着払い) に記入の上、返信用封筒と共に同封すること。
14. 選考方法等 第一次審査: 書類選考 (2月中旬の予定。選考結果は書面にて通知する)
第二次審査: 面接 (必要に応じて、模擬授業等を求めることがある)
令和7年3月上旬 (7日) の予定。一次審査選考結果通知時に詳細を通知する。
(応募にかかる旅費等の経費は応募者の自己負担とする)
※審査内容等の選考経過は一切公表しない。

15. 応募期限 令和7年2月7日（金）17時必着（郵送（書留）、ゆうぱっく又は宅配便で、配達記録が残るものに限る、持参不可）
16. 提出先 〒120-0034 東京都足立区千住1-25-1
東京藝術大学千住校地事務センター庶務係 宛
※必ず、表に「大学院国際芸術創造研究科教員応募資料在中」と朱書すること。
17. 問合せ先 東京藝術大学千住校地事務センター庶務係（担当：佐藤）
Tel：050-5525-2724／Fax：03-5284-1574／E-mail：tomoyuki@off.geidai.ac.jp